

項目	内容
名称	ヤブイチゲ [英]Wood Anemone、Crowfoot、Fleur de Vendredi Saint [学名]Anemone nemorosa
概要	ヤブイチゲ (藪一花) は、ヨーロッパ原産のキンポウゲ科の多年草で、高さ6~30 cm程度に生長する。主に地上部が利用される。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配糖体ラヌクリン (glycoside ranunculin) を含む (101) 。 ・ 潰したり細かく刻んだりして細胞を破壊すると、配糖体ラヌクリンが酵素分解により、強い刺激性を有するプロトアネモニンに変化する (101) 。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物中のプロトアネモニンをHPLC法により定量した報告がある (PMID:17342584) 。
有効性	
ヒト循環器・呼吸器で	調べた文献の中に見当たらない。

の 評 価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (PMID:17342584) Planta Med. 1985 Oct;51(5):364-7.	